



今年もたくさんの人が夜桜を楽しみました

夜空を彩る 100本のソメイヨシノ 観月台公園桜ライトアップ

桜ライトアップ点灯式が4月6日、観月台公園で行われました。

点灯式では、渡辺勝弘商工会副会長、太田久雄町長、東海林一樹町議会議長、小紫勝四郎観月台公園管理会長が点灯スイッチを押すと、約100本の桜が幻想的にライトアップされ、訪れた人々を魅了しました。



町内の無火災を祈願

火災の無いまちへ祈りを込めて 国見町消防団無火災祈願

国見町消防団による無火災祈願が4月9日、鹿島神社で行われ、太田久雄町長、佐藤誠消防団長をはじめとする幹部団員が参列しました。

無火災祈願では、太田町長、佐藤団長が神前に玉串をささげ、参列した消防団員は町内の無火災と消火活動にあたる団員の安全を祈願しました。



委嘱状を受け取る赤井畑直明さん（中央）

自衛官の募集に協力 自衛官募集相談員を委嘱

自衛官募集相談員の委嘱が4月13日、国見町役場で行われ、太田久雄町長、自衛隊福島地方協力本部松本英法募集課長から赤井畑直明さんへ委嘱状が交付されました。

任期は2年間で、自衛官の募集や広報などに協力していただきます。赤井畑さんは「組織の基本は人なので、人材募集に尽力します」と、意気込みを述べられました。



太田町長にCDを手渡す玉手理事長（左）

国見町の魅力を曲に イメージソングCDを町に贈呈

国見太陽光発電所企業組合が制作した国見町のイメージソングCDの贈呈式が4月13日、国見町役場で行われ、玉手真司理事長から太田久雄町長へ手渡されました。

玉手理事長は「国見町のために何か役立てればという思いで作りました」と、制作に込めた思いを述べ、受け取った太田町長は「様々な機会でも有効利用します」と謝意を述べました。



太々神楽「猿田彦の舞」

町無形民俗文化財・太々神楽奉納 内谷春日神社例大祭

内谷春日神社例大祭が4月16日に行われ、町無形民俗文化財の太々神楽が奉納されました。この日は13座の優雅な舞が披露され、町内外からたくさんの観客が訪れました。

また、当日は域学連携事業の一環として、福島大学の学生21名がボランティアとして参加し、地元の方々とともに、訪れた観客のおもてなしをお手伝いしました。



「MOMO・CO」の銘板をお披露目

愛称は「MOMO・CO（ももこ）」 農産物加工施設が完成

国見町農産物加工施設の竣工式が3月30日、同施設で行われました。竣工式では銘板が除幕され、施設の愛称「MOMO・CO（ももこ）」が発表されました。

MOMO・COでは、地元の農産物を活用したパンやお菓子、惣菜などを製造し、5月3日にグランドオープンする「道の駅国見あつかしの郷」などで販売されます。



穴戸加代さん（左）と菊地政志さん（右）

子どもたちの交通安全を見守ります 町の交通教育専門員を委嘱

任期満了に伴う交通教育専門員の委嘱が4月4日、国見町役場で行われ、太田久雄町長から菊地政志さん、穴戸加代さんへ委嘱状が交付されました。

再任で18年目となる菊地さんは「今春卒業した児童からお礼のメッセージをもらいました。今まで事故は一度もなかったの、今後も事故防止に努めます」と抱負を述べました。



阿部校長（左）に手渡す太田町長と佐藤会長（右）

新入学児童の交通事故防止に ランドセルカバーを贈呈

国見ライオンズクラブと国見町交通対策協議会は4月4日、新入学児童に交通安全ランドセルカバーを贈呈しました。贈呈式は国見町役場で行われ、佐藤博之会長と協議会長の太田久雄町長から、国見小学校の阿部雅好校長へ手渡されました。

また、国見ライオンズクラブはこの日、町にも交通安全に役立ててほしいと寄付をされました。



笑顔と一緒にお届けしました

まごころを込めて 手作りお弁当をお届けしました

JAふくしま未来ふれ愛グループ国見支部さくら会は4月5日、町内の高齢者世帯に手作りお弁当を配達しました。

ゆかりご飯やさばの味噌煮、ほうれん草のおひたしなどが入ったお弁当は、会員のみなさんが一軒一軒訪問し、言葉を交わしながら手渡しました。受け取ったみなさんは「心待ちにしていました」と笑顔で喜んでいました。



事故撲滅を目指しパトロールに出動

交通ルールを守って事故撲滅を 春の全国交通安全運動

春の全国交通安全運動の出動式が4月5日、福島北警察署桑折分庁舎で行われ、出動式に続き、ハシドラッグ国見店で交通安全協会や母の会による街頭啓発が行われました。

また、「交通事故死ゼロを目指す日」の4月10日には、町や交通安全関係団体が藤田駅前では街頭啓発を行い、駅利用者に交通安全を呼びかけました。